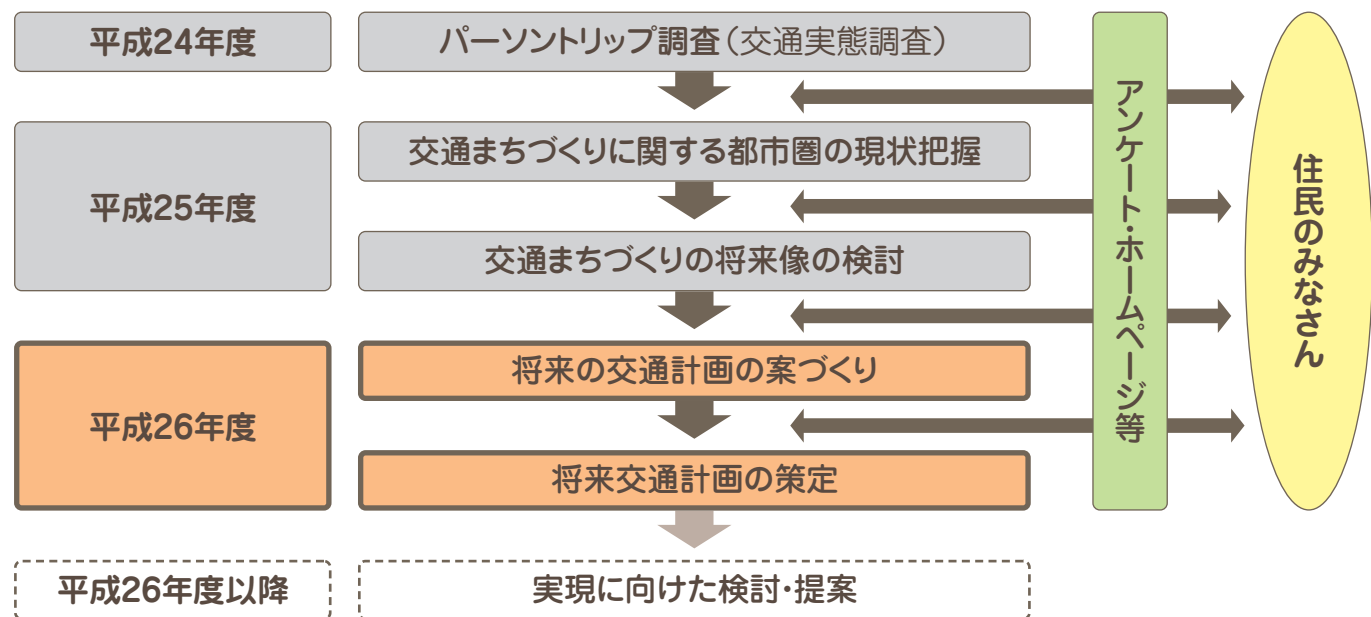


### 静岡中部都市圏の交通計画づくりの流れ

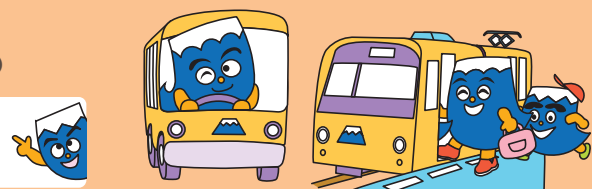


静岡中部都市圏(静岡市、藤枝市、焼津市、島田市)の調査・計画づくりは今年度で終了です。  
3年間ご協力ありがとうございました。  
今後は、実現に向けた検討を行い、計画を推進していきます。  
実現には、行政や交通事業者だけでなく、住民の皆様も含めた連携や協力が重要です。  
望ましいまちづくりの実現のため、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

## 望ましいまちづくりの実現のためにできること

### 1 なるべく公共交通で移動する

公共交通で移動すると、自動車よりも環境にやさしく安全です。  
みんなが公共交通を使えば、より便利になるよ。



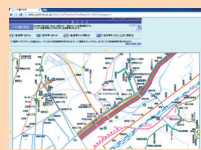
#### サイクル & バスライド

バス停に隣接した駐輪場まで自転車まで来て、そこからバスを利用するシステムです。バス停から離れている方もバスが利用しやすくなります。



#### バスロケーションシステム

目的のバスがどこにいるのかお知らせするシステムです。バス停に行かなくても、携帯電話やパソコンなどでバスの位置を確認できます。また、電話の音声案内(IVRシステム)を利用してバスの位置を確認することができます。



### 2 なるべく徒歩・自転車で移動する

徒歩・自転車で移動すると、環境にやさしい、運動になって健康にもいいね!



### 3 住み替える機会があればなるべく公共交通の便利な地域を検討する

公共交通の便利な地域に住めば、自動車がなくても移動しやすくなり、運転できない子供や高齢者でも安心だね。



## 静岡中部都市圏の将来像



### 交通体系の基本方針(目標)

以下の基本方針(目標)に基づき、交通施策に取り組んでいきます。

<b>交流</b>	<b>拠点間の連絡性向上に寄与する交通体系</b>	①都市、地域拠点間を円滑に連絡する交通網の形成や利便性の向上を図る。	②都市、地域拠点間と三保松原などの観光拠点や広域交通拠点間の連絡強化を図る。
<b>生活</b>	<b>良好な生活環境の形成に資する交通体系</b>	①徒歩や自転車、公共交通を利用して快適に暮らせるネットワークを形成する。	②子供や女性、高齢者など、誰もが移動しやすいバリアフリー化の推進を図る。
<b>活力</b>	<b>中心市街地の活性化に資する誰もが移動しやすい交通体系</b>	①誰もが快適な移動や滞在ができる賑わいのある道路空間への活用を図る。	②来訪者の高齢化等も踏まえ、誰もが訪れやすい交通手段の乗継や駐輪場などの結節点機能の向上を図る。
<b>安全</b>	<b>地域の安全性を支える交通体系</b>	①高齢者の自動車利用の抑制や自転車利用の安全性を高める交通環境の整備を推進する。	②交通データを活用した災害リスク情報の整備・提供を図る。
<b>環境</b>	<b>環境負荷が小さく健康促進にも寄与する交通体系</b>	①事業所等との協働による自動車からの手段転換を促す交通需要管理や啓発活動を推進する。	②長寿社会に向けて健康で暮らせる歩行者・自転車ネットワークを形成する。

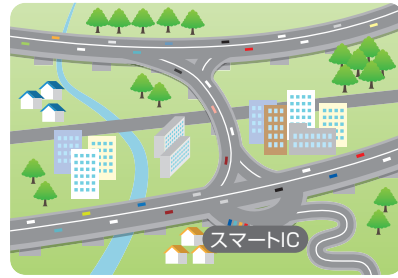
# 将来交通計画(案)の概要

静岡中部都市圏の将来像を実現するための『将来交通計画(案)』を検討しました。

## 1 自動車交通の取り組み

### 高速道路の活用・広域道路の強化

高速道路のスマートIC設置や広域道路の整備により、広域的な連携・交流を促進します。



### 拠点間を連絡する道路整備

各市の市役所や支所等の拠点間を連絡する道路整備により、地域間の連携・交流を促進します。



### 環状道路の整備

中心市街地の環状道路を整備し、中心市街地への通過交通を排除し混雑緩和を図ります。



### 市街地内の幹線道路の整備

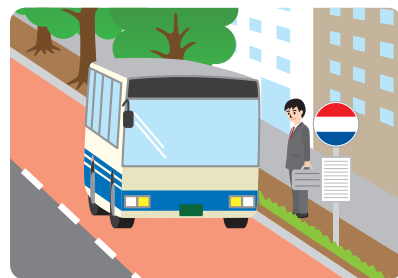
市街地の骨格となる道路整備により、住宅地内への通過交通を排除し良好な生活環境の確保を図ります。



## 3 公共交通の取り組み

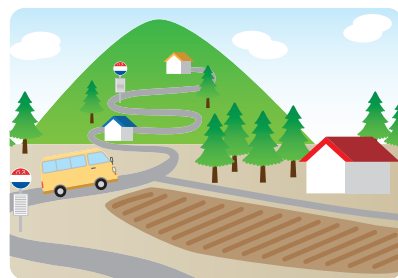
### 公共交通軸の形成

駅へ向かう重要なバス路線では、バスの運行をスムーズにするなど、高い利便性の確保を目指します。



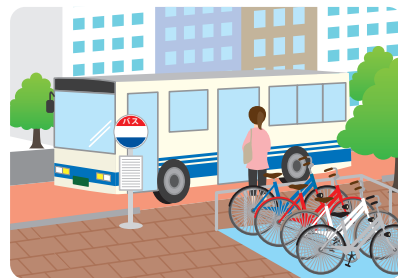
### 生活に必要な公共交通サービスの確保

中山間地等を含め、地域の暮らしに必要な公共交通サービスの提供を図ります。



### 交通結節点の整備

主要な駅やバス停に駐輪場や駐車場を設置するなど、公共交通への乗り換え利便性の向上を目指します。



### 公共交通の利用促進

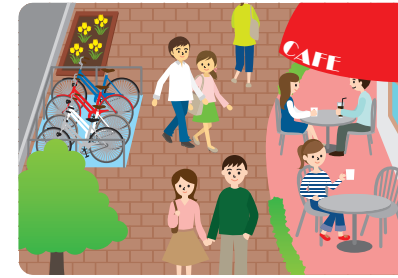
車いすでも乗降しやすいバス、添乗員による乗降サポート付バスなど、誰もが使いやすい公共交通を目指します。



## 2 徒歩・自転車の取り組み

### 歩行者・自転車空間の確保

中心市街地では、快適な移動や滞在ができる、にぎわいのある道路空間の活用を図ります。



### ネットワークの整備

長寿社会に向けて、健康で暮らせる歩行者・自転車ネットワークの形成を図ります。



## 4 その他の取り組み

### 自動車交通の規制・誘導

中心市街地周辺の駐車場に自動車を誘導するなど、中心市街地内の通過交通抑制を図ります。



### 観光の支援

三保松原など観光地へのアクセス向上や周遊性向上など、観光交流の促進を図ります。



### 賢い車の使い方の推進

住民や事業所にPRするなど、自動車だけに依存せず、公共交通や自転車の利用を促す取り組みを推進します。

